

平成30年度 認知症地域支援推進員
活動報告書
(門真市)

① ゆめ伴プロジェクトinかどま

認知症の人が、認知症という困難を抱えながらも、もてる能力を発揮して、幸せに生きられるという認知症ポジティブの概念を「ゆめ伴プロジェクト」の活動を通して、理解を深めていくプロジェクト

認知症のお母さんに、以前のようにキラキラ輝いて欲しい！
認知症になったからといって、希望を失って欲しくない！
できることも、やりたいこともまだまだあるはず！！
と母を介護する娘さんの、声を聞いたケアマネージャが周囲に訴えたことが
本プロジェクトのきっかけ
『ゆめ伴プロジェクト in 門真実行委員会』が2018年4月12日発足

ゆめ伴プロジェクト in かどま実行委員会 構成団体



- ・門真市介護保険サービス事業者連絡会
- ・くすのき広域連合門真支所
- ・門真市社会福祉協議会
- ・NPO法人門真市まちづくり研究所
- ・みんなのかどま大学
- ・家族を介護する門真市民
- ・クリエイティブチームプラスあるふぁ

PR方法

- ☆公式facebookの立ち上げ
- ☆ゆめ伴プロジェクトinかどまの活動動画
- ☆ええまちプロジェクトにて「ゆめ伴プロジェクトinかどま」活動紹介ムービー作成中（今年度完成予定）
- ☆「認知症で人生終わりになんて僕がさせない」という映画に込められたメッセージをたくさんの人に伝えたく「ケアニン」上映会と、香川裕光さんのミニコンサートを開催（9/17）



なんとなく介護の仕事に就いた新人介護職員が、担当する認知症の女性やその家族との関わりの中から大切なことに気づき成長していく感動のストーリー

☆三つ折り冊子の作成（別紙）

② 認知症サポーター養成講座

PR方法

「ゆめ伴プロジェクトinかどま」の活動動画を流す

- ☆認知症への理解
- ☆ゆめ伴メンバー（認知症の人や高齢者、その家族など）
- ☆ゆめ伴サポーター（認知症の方のサポートや準備などのお手伝い）

③ 認知症予防チェックコーナー

スーパーの空きスペースでコグニサイズ
認知症チェックリスト

- ☆認知症が疑われる方への支援
- ☆認知症初期集中支援チームの周知

門真オレンジチーム

平成28（2016）年度に、認知症初期集中支援チーム（門真オレンジチーム）を設置
（医師会のサポート医及び介護保険サービス事業者連絡会推薦の専門職のチーム員）

相談件数が少ない

第一報相談

☆リーフレット
☆ポスター
☆出張コーナーなどで周知活動

包括から門真支所へチーム員の発動の可否

相談から
発動までに
時間がかかる

H30年4/1～H30年12/31まで2ケース
門真支所からチーム員に発動依頼

新たに
地域包括職員にも
研修に参加してもらい
↓
伝達研修
チーム員を増員した

チーム員の
所属が別なことや
兼務などで
訪問調整が大変

現在、チーム員4名

チーム員と包括とで初回訪問

支援の終了・モニタリング

周知活動や
スムーズな対応など
チーム員と行政で
常に話し合い中

門真支所

現在、若年性認知症の人やその家族への支援は推進員として研修に参加していますが
まだ、具体的には何も行ってなく、来年度、若年性認知症に関する講演会（研修）を検討中

1人歩きに不安な家族への支援

SOSネットワーク

家族の行方が
分からなくな
ったときに
特徴などの情報を
メールで配信し
くすのき広域連合と
構成2市
(守口市・四條畷市)
協力関係機関などと
連携を図りながら
地域ぐるみで
一緒に探します

QRコードシール

道に迷っている人を
見かけた発見者が
携帯端末等で読み取ると
市役所か警察の
連絡先が表示され
登録番号から
すぐに身元が分かり
心配している家族へ
スムーズに連絡を入れます

徘徊探知機器

行方が分からなくなった方の
家族などが
少しでも早く居場所が分かる
従来タイプのGPSか
靴タイプのGPSの貸し出し

支援対象事案情報提供書

道に迷ったりして
保護されたときなど
警察署から
支援対象者の情報提供が
高齢福祉課に届き
家族などの
悩みや相談など
聞いて
適切な支援に
つないでいる

ゆめ伴プロジェクトinかどま

街の中でキラキラと輝く場や活動を創出し
1人ひとりの夢をかなえるプロジェクト

- ゆめ伴カフェ
- ゆめ伴ファーム
- ゆめ伴マーケット
- ゆめ伴工房
- ゆめ伴コンサート
- RUN伴+門真

小地域ネットワーク

「お隣は一人暮らしだけど、何か困っていないかな？」
「新聞がポストに入ったままだけど、どうしたのかな？」など
地域で孤立しがちな方に関心をよせ
その少しずつの関心を校区福祉委員が集めて
必要な時に関係機関やサービスにつなげる支援や
家に閉じこもりがちにならないように
外出の機会を作っていく活動

高齢者の見守りに関する協定

企業や団体と協力し、通常業務に支障
がでない範囲で見守り活動を行い、支
援の必要な高齢者を早期発見し支援に
つなげる。
現在12の企業・団体と協定を締結して
いる。

認知症カフェ

本人・家族・介護者などが
気軽に集える場所



●ゆめ伴メンバー募集中!

認知症になってもやってみたいことや好きな活動に参加して、夢を実現しませんか!
それぞれの活動は地域に貢献できる活動です。
さっとやりがいや楽しみ、そして素敵な仲間に出会えるはず!
さあ、認知症になっても、キラキラと輝いて人生を楽しみましょう!



- ・ゆめ伴メンバー対象者:
認知症の人や高齢者、その家族など。
- ・ゆめ伴プロジェクト参加方法:
まずは電話でご相談ください。好きなことや得意なことをお聞きし適切な参加方法を一緒に考えます。各プロジェクトには介護・福祉の専門家やサポートスタッフがいますので安心してご参加いただけます。

●ゆめ伴サポーター募集中!

ゆめ伴プロジェクトを応援するゆめ伴サポーターになりませんか!
色々な応援の方法があります。できる範囲でご協力ください。

- ・プロジェクトに参加できる方…
認知症の方のサポートや、準備などのお手伝い。
- ・プロジェクトに参加できない方…
ゆめ伴プロジェクトの情報をSNSなどを通じて地域社会に発信するなどのお手伝い。
- ・ご希望の方には「ゆめ伴だより」をメールで配信します。



ゆめ伴プロジェクト実行委員会 構成団体



ゆめ伴プロジェクト in 門真 実行委員会 概要

- 名称** ゆめ伴プロジェクト in 門真実行委員会
- 目的** 本実行委員会は、認知症の人や要介護高齢者が街の中でもう一度、輝ける場(ステージ)を門真に創出し、一人ひとりの生きがいや楽しみ、夢を実現するための「認知症の人や高齢者が輝くまちづくり事業(通称 ゆめ伴プロジェクト in 門真)」の推進を目的とした活動を行う。
- 事業** 本実行委員会は、上記の目的を達成するために、認知症の人や高齢者が輝くまちづくりに関する活動を実践する団体及び門真市、門真市社会福祉協議会で構成し、新たな社会資源の創出や各団体が実践している既存の活動が効果的に実施できるように次のような事業を行う。
 - 1 構成団体が実施する活動の情報交換
 - 2 新たな活動の創出支援及び既存の活動の活性化
 - 3 市民及び介護・医療・福祉従事者への認知症に関する意識啓発、情報発信
 - 4 認知症の人や高齢者が輝くまちの理念の構築
 - 5 他市との情報交換
 - 6 関係団体同士のネットワークの構築

主催: ゆめ伴プロジェクト in 門真実行委員会

(門真市介護保険サービス事業者連絡会・門真市社会福祉協議会・くすのき広域連合門真支所・NPO法人門真市まちづくり研究所・みんなのかどま大学・クリエイティブチームプラスあるふぁ)

問合せ: 門真市社会福祉協議会

TEL 06 - 6902 - 6453

認知症になってもキラキラ輝けるまちへ



「ゆめ伴プロジェクト in 門真」とは
認知症になっても
街の中でキラキラと輝く場(ステージ)や
活動を門真に創出し、
一人ひとりの夢をかなえるプロジェクトです。
その輝きは人々の希望の光になることでしょう。



ゆめ伴プロジェクト IN かもま

一認知症になっても好きな活動に参加でき、夢をかなえられるよう、まち全体で伴走していきます。

テーマ：花言葉は「希望」

歌が好きなおすすめ!

ゆめ伴コンサート

病気で、大好きだった歌をおきらめていたけど、歌えるステージがあるなら歌いたい! その夢は RUN 伴中継地点のイオン前のステージで実現した。歌詞を少々まちがえようとも、笑顔で歌う姿はとて輝き、聴く人の心に感動を与えてくれた。認知症になっても得意な歌で誰かを応援することができる。歌で輝くプロジェクト。

- 日時：日程未定
- 場所：イオン前ステージなど
- 活動内容：得意な歌を披露



認知症になっても輝ける街へ!

畑作業が好きなおすすめ!

ゆめ伴ファーム

畑作業なら認知症になってもまだまだできる! 体を動かすと気持ちがいい。5月に子どもたちと結実の種をまいた。秋には収穫し結実から糸を紡ぐ。たて糸とよこ糸を織りなして布をつくる。めんかが紡ぐ「糸」の物語プロジェクトがスタート。また、季節の野菜の栽培も実施。近所の保育園児と一緒に草抜きや水やりなどを実施。

- 日時：毎月第1・第3水曜日 10:30-12:00
- 場所：かもまどケアホームれんか前庭 (門真市三ツ倉1-17-10)
- 活動内容：草抜き、草焼き、収穫など



RUN 伴 + 門真

車いすのお父さんをマラソン大会に参加させてあげて、元気になってもらいたい。

その夢を実現するために始めた RUN 伴 + 門真。まちの中継地点をつなぎながら、みんなで共に走り、伴に走りゴールをめざす。輝く笑顔でゴールするシーンは、若い世代にも感動を与えている。みんなであつなごう門真の輪。門真のまち全体をステージに、誰もが輝けるプロジェクト。

- 日時：2018/11/11(日) 10:30-12:30
- 場所：門真市民プラザ&市内3コース (門真市民プラザがスタートとゴール地点)
- 活動内容：それぞれの体力に合わせた距離を歩きゴールを目指す。



ゆめ伴カフェ

おもてなしが好きな方におすすめ!

まだまだ何でもできる!と、認知症であることを受け入れられないお母さんにおしゃれなレストランで活躍してもらいたい。そんな家族の声から生まれたゆめ伴カフェは、認知症の方がスタッフとなり、お客様と夢を語り合うカフェ。笑顔と美談のコミュニケーションと「ありがとう」の言葉で認知症の人が輝くステージを創るプロジェクト。

- 日時：5/22(水)、10月以降は日程未定
- 場所：ハッピービーンズカフェ (門真市常盤町7-8)
- 活動内容：おもてなし、お話し、簡単な料理の準備など



ゆめ伴マーケット

誰かが喜んでくれるなら、いくつでも作り続けるよ!

認知症になっても昔から好きだった糸織りは今でもできる。みんなでおしゃべりしながらキラッと光るアクセサリーや小物を作ることができるのではないかな。作るだけでなく、フリーマーケットやショップの一部でも販売するプロジェクト。

- 日時：日程未定
- 場所：門真レジデンスひかり (門真市北神和田1-1-14)
- 活動内容：得意な手芸や小物製作など



手芸や小物作成が好きなおすすめ!

畑作業が好きなおすすめ!

ゆめ伴工房

門真愛にあふれる方におすすめ!

認知症になっても、誰かを幸せにしたいので。幸福町の地名を活かした新しい門真の名産、幸福の扇中(しあわせのあいちゅう)を認知症の人や高齢者が製作し、まちの地域活性化の役割を担うプロジェクト。暑中や折り紙の飾り作りながら作り、地域市民に扇中を渡供することで、幸せの輪をつなぐプロジェクト。

- 日時：日程未定
- 場所：NPO法人門真まちづくり研究所 (門真市下馬伏17-34)
- 活動内容：幸福の扇中を入れる折り紙の飾り製作



ゆめ伴プロジェクトin門真実行委員会

チーム員会議

会議

ゆめ伴カフェ会議

検討委員会

医療職連絡会

グループホーム運営推進会議

など・など

フォローアップ研修
(推進員・チーム員)

サロン講座

研修

若年性認知症関係

認知症予防リーダー